



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年8月10日

上場会社名 東洋合成工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4970 URL <http://www.toyogosei.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 木村 有仁
 問合せ先責任者（役職名） 経理財務本部長（氏名） 多木 宏行（TEL）03-5822-6170
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成29年3月期第1四半期の業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	4,475	6.0	182	△53.9	38	△90.1	12	△94.9
28年3月期第1四半期	4,221	△3.9	396	50.0	390	44.5	239	△9.1
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
29年3月期第1四半期	1.54		—					
28年3月期第1四半期	30.14		—					

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	27,940	6,759	24.2
28年3月期	28,232	6,806	24.1

（参考）自己資本 29年3月期第1四半期 6,759百万円 28年3月期 6,806百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期（予想）	—	5.00	—	5.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	8,900	0.9	200	△61.0	100	△75.7	60	△76.6	7.56
通期	18,000	0.5	650	△32.7	450	△34.7	290	△38.0	36.54

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

29年3月期1Q	8,143,390株	28年3月期	8,143,390株
29年3月期1Q	205,967株	28年3月期	205,967株
29年3月期1Q	7,937,423株	28年3月期1Q	7,937,423株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる状況及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(全般の概況)

当第1四半期の世界経済は、米国は緩やかな拡大基調が継続しているものの、欧州では英国の国民投票でEU離脱が支持された結果などを受けて不透明さが増し、中国や新興国では引き続き経済の減速の傾向が見られました。一方で日本経済は、雇用や所得情勢は堅調に推移しているものの、急激な円高が企業業績に影響を与えたほか、個人消費の停滞などにより足踏み状態が続いています。

このような状況のもと、当社は、お客様との関係強化に努め、積極的な拡販、新製品の開発、コスト削減に取り組み、当第1四半期累計期間の売上高は、4,475,545千円(前年同期比+254,086千円、+6.02%)、営業利益は182,809千円(前年同期比△213,788千円、△53.91%)、経常利益は38,687千円(前年同期比△352,103千円、△90.10%)、四半期純利益は12,244千円(前年同期比△226,999千円、△94.88%)となりました。

(セグメント別の概況)

【感光性材料事業】

半導体向け感光性材料は、スマートフォン、自動車、LEDなどのマーケットの拡大、ならびにフラッシュメモリーの3次元化による需要の拡大により販売が拡大しました。ディスプレイ製造向け感光性材料も、スマートフォン、高精細テレビ、車載LCDなどの需要拡大により、販売は好調に推移しました。

この結果、同事業の売上高は2,332,611千円(前年同期比+212,516千円、+10.02%)となりました。

【化成品事業】

化成品部門は、海外向けが堅調に推移しました。

ロジスティック部門は、顧客満足度向上に努めた結果、タンク契約率、回転率共に高水準で推移しております。

この結果、同事業の売上高は2,142,933千円(前年同期比+41,570千円、+1.98%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は27,940,081千円となり、前事業年度末比292,918千円の減少となりました。

流動資産は11,196,165千円で、前事業年度末比84,432千円の増加となりました。これは主に現金及び預金356,322千円の増加及び受取手形及び売掛金357,029千円の減少並びに商品及び製品90,065千円の増加によるものであります。

固定資産は16,743,915千円で、前事業年度末比377,351千円の減少となりました。これは主に減価償却392,084千円によるものであります。

流動負債は12,987,388千円で、前事業年度末比587,485千円の増加となりました。これは主に短期借入金1,010,000千円の増加及び未払法人税等179,721千円の減少によるものであります。

固定負債は8,193,572千円で、前事業年度末比833,510千円の減少となりました。これは主に長期借入金832,550千円の減少によるものであります。

純資産合計は6,759,119千円で、前事業年度末比46,894千円の減少となりました。これは主に配当金支払39,687千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月13日発表「平成28年3月期 決算短信」における通期の業績予想の数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)
を当第1四半期会計期間から適用しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,326,651	1,682,974
受取手形及び売掛金	3,016,973	2,659,944
商品及び製品	5,125,217	5,215,283
仕掛品	82,632	115,251
原材料及び貯蔵品	1,122,700	1,194,183
その他	440,642	331,233
貸倒引当金	△3,084	△2,704
流動資産合計	11,111,733	11,196,165
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,254,432	7,109,203
機械装置及び運搬具(純額)	3,337,001	3,180,862
土地	5,020,230	5,020,230
その他(純額)	651,836	663,821
有形固定資産合計	16,263,501	15,974,117
無形固定資産	335,216	319,778
投資その他の資産	522,549	450,019
固定資産合計	17,121,266	16,743,915
資産合計	28,232,999	27,940,081
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,100,356	2,255,725
短期借入金	4,750,000	5,760,000
1年内返済予定の長期借入金	3,782,790	3,632,874
未払法人税等	195,872	16,150
賞与引当金	324,428	146,297
その他の引当金	38,277	8,942
その他	1,208,179	1,167,399
流動負債合計	12,399,902	12,987,388
固定負債		
長期借入金	6,941,163	6,108,613
退職給付引当金	1,149,653	1,172,151
役員退職慰労引当金	332,404	334,639
その他	603,860	578,168
固定負債合計	9,027,082	8,193,572
負債合計	21,426,985	21,180,961

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,618,888	1,618,888
資本剰余金	1,541,589	1,541,589
利益剰余金	3,729,666	3,702,224
自己株式	△88,923	△88,923
株主資本合計	6,801,221	6,773,778
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,793	△14,658
評価・換算差額等合計	4,793	△14,658
純資産合計	6,806,014	6,759,119
負債純資産合計	28,232,999	27,940,081

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	4,221,459	4,475,545
売上原価	3,204,272	3,640,609
売上総利益	1,017,187	834,936
販売費及び一般管理費	620,589	652,127
営業利益	396,597	182,809
営業外収益		
受取利息	4	2
受取配当金	2,534	2,598
為替差益	30,547	—
受取家賃	6,896	9,531
生命保険配当金	8,859	9,110
その他	7,723	18,082
営業外収益合計	56,566	39,325
営業外費用		
支払利息	59,609	48,918
為替差損	—	129,306
その他	2,763	5,222
営業外費用合計	62,372	183,447
経常利益	390,790	38,687
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税引前四半期純利益	390,790	38,687
法人税、住民税及び事業税	56,353	2,892
法人税等調整額	95,193	23,551
法人税等合計	151,547	26,443
四半期純利益	239,243	12,244

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益 計算書計上額 (注)
	感光性材料事業	化成品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,120,095	2,101,363	4,221,459	—	4,221,459
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	25,593	25,593	△25,593	—
計	2,120,095	2,126,956	4,247,052	△25,593	4,221,459
セグメント利益	217,411	179,186	396,597	—	396,597

(注) セグメント利益は四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な事項はありません。

当第1四半期累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益 計算書計上額 (注)
	感光性材料事業	化成品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,332,611	2,142,933	4,475,545	—	4,475,545
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	53,487	53,487	△53,487	—
計	2,332,611	2,196,421	4,529,032	△53,487	4,475,545
セグメント利益又は損失(△)	182,974	△165	182,809	—	182,809

(注) セグメント利益又は損失は四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な事項はありません。